

2023 年度

# ケヤキッズ保育園の自己評価

## 【自己評価結果の公開について】

「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。」と保育指針に明記されています。

この事を踏まえ、ケヤキッズ保育園ではこれに基づき検討し、保育の質の向上を図る為、保育所及び保育士の自己評価を実施しました。今後はこの結果を踏まえ、次年度の保育計画・保育内容等の改善に活かし、改善していく事で、保育園の専門性・組織力を高め、保護者の皆様や地域の皆様との信頼関係がより良く深まるよう努めて参ります。

## 1、保育目標

年齢	3 歳児	4 歳児	5 歳児
ねらい	集団生活の中でこども同士で行動を観察し模倣することの喜びを味わうことで社会性の発達が身に付き、豊かな人間関係を築く	認め合い、励まし合うなどこども同士で関係を広げ、相手の立場を気遣う感受性を持つ事で情緒が豊かになり集団で行動することを喜び楽しむ	自主性、仲間意識、課題意識が育ち、自覚と自信をもって、社会生活に必要な基本的な能力を身に付け、集団生活を楽しむ

## 2、1 年間の取り組み状況

### 《みらいキッズラボ》

姉妹園（ベビールーム、スマイルルーム、ケヤキッズ保育園）の3園で、3つのチーム（コミュニティラボ・ネイチャーラボ・アートラボ）に分かれ、各チーム活動内容を決めて随時ドキュメンテーションを作成し、保護者の皆様へ活動内容を報告してまいりました。

### 《ケヤキッズファーム》

園庭の一角にある畑で、夏野菜やサツマイモ等の栽培を行いました。地域農家さんへご協力を仰ぎ、育て方の指導をいただきながら野菜の苗や種を植えました。野菜の成長を観察することで興味関心が高まり、食育にも繋がりました。

### 《安全対策訓練》 《交通安全教室》

松戸警察署の警察の方にお越しいただき、不審者侵入の場合のさすまたの使用方法を学びました。また千葉県警察と指導員の方々にお越しいただき、交通ルールや事故に遭わないための大切なお話をお聞きしました。

#### 《交流サロンあ・ん・べ》

子育て家庭を対象として誰でも無料で参加できるイベントを開催し、地域の子育て世代の方同士が繋がりを持てたり、保育園を安心して遊びに行ける場として認識したりしていただけるように努めました。

#### 《地域との繋がり》

- ・子どもたちの知識経験や世界が広がることを目的として、みらい分校の方との交流を3回行いました。また今年度はふれあい演奏会と文化学習発表会にもご招待いただき参加させていただきました。
- ・松戸市河川清流課様からお誘いいただき、江戸川松戸フラワーラインでコスモスの種まきとポピーの種まきに参加させていただきました。
- ・講師をお招きして、花育を開催しました。
- ・講師をお招きして、育児講座を4回開催しました。

#### 《北部小学校との連携》

- ・小学校見学では、1年生の生徒さんと先生方に誘導していただき、校内を丁寧に説明していただきました。一緒に遊んだり実際に1人ひとつの机と椅子を利用させていただいたりして緊張しながらも楽しむ姿がみられました。
- ・その後もう一度、小学校体験として小学校へ行き、空いている教室で黒板に絵を描いたり、掃除用具を使って掃除をしたりしました。図書室で本を借りて読んだり、校庭の遊具で遊んだりして、小学校への期待を膨らませて帰ってきました。

#### 《姉妹園との交流》

ケヤキッズスマイルルーム、ケヤキッズベビールームと園庭で一緒に遊び、異年齢交流やお芋掘りを行いました。子どもたちはお兄さんお姉さんの気持ちが芽生え、優しくお世話をしている姿がみられました。

### 3 1年を振り返って

今年度は、行事を行う意味に着目し園全体で話し合いを行いました。考え方や取り組み方に変化があり、こどもたち・保護者の皆様・保育士自身も楽しむことのできる内容となりました。また、こういった取り組みは日々の保育の中でも活かされ、こどもたちの活動に連続性をもち、こどもの育ちをどの様に保障していくべきかを学び振り返る、保育士としてのスキルアップにも繋がりました。保護者の皆様からいただいた貴重なご意見ご感想は丁寧に受け止め、改善し、よりよい園となるよう努めました。

ケヤキッズ保育園の全ての職員が、こどもたち・保護者の皆様の笑顔を守り、保育理念や保育観について自信をもって対応できるよう努力して参ります。